

蔵王でミニワールド体験－国際交流実践講座－ 「防災と技術」募集要項

1. テーマ

グローバル社会を生きる私達は、諸課題を地球規模で把握することや、他国の人々との相互理解が不可欠であり、多くの国の文化や歴史及び習慣を学び、相手や異文化を多面的に理解しなければならない。

このプログラムは、山形大学海外拠点を設置している大学等の外国人学生と寝食を共にしながら、各国の事情、文化、習慣等の違いについて相互理解を深め、国際感覚を養い、様々な交流活動を通してコミュニケーション能力を高めるものである。

今年は「防災と技術」と題し、科学技術がどのように復興や対策に関わっているのか、外国人学生と共に学び、意見交換を行う。

2. 目標

海外からの学生との共同合宿や様々な交流活動を通し、①異文化を理解し、日本の文化・習慣との相違を知るようになる。②自国の文化を説明できる能力や実用的な英語力を身につける。③国際感覚やグローバル意識の向上を図る。

3. 受講条件

事前学習会を含めた全日程に参加可能な学部生及び大学院生。

4. 参加費用

10,000円（プログラムに係る宿泊費等。費用が多少前後する可能性がある。）

※食費については、参加学生の負担となりますが、蔵王山寮宿泊中の食事は、参加費用の中に含まれている。

5. 定員

12名

本プログラムは、基盤教育科目集中講義としてしていることから、単位取得者を優先とする。

※単位の取得については、各学部の学生便覧等をよく確認すること。

6. 講義スケジュール

【事前学習会】

平成29年7月19日（水）16：30～17：30（小白川キャンパスで実施）

【実施期間】

・平成29年8月23日（水）～26日（土）蔵王山寮3泊4日

・平成29年8月29日（火）～30日（水）学内等でのディスカッション、閉講式等

【事後学習】

プログラム終了後「学習レポート」を提出する。

※別添の「蔵王でミニワールド体験－国際交流実践講座－の受講にあたって」も参照。

7. 成績評価（単位取得者のみ該当）

【基準】

- （１）主体的、積極的に参加することが合格の最低条件。
- （２）異文化を理解する能力、外国人とのコミュニケーション能力の基礎を体得することが合格の基準となる。

【方法】

- （１）参加姿勢、プレゼンテーション・・・・・・・・・・ 60点
- （２）レポート（事前・事後学習）・・・・・・・・ 20点×2 40点

8. 単位数（学部生（単位取得希望者）のみ該当）

2単位を付与する。

ただし、平成29年9月期の進級判定及び卒業判定の対象外となる。

9. 申込方法

別紙「蔵王でミニワールド体験申込用紙」に必要事項を記入の上、国際交流室へメール添付又は持参にて申し込むこと。

10. 申込期間

平成29年6月5日（月）8：30 ～ 平成29年6月30日（金）17：00

11. 参加大学と参加人数

ベトナム国立農業大学（ベトナム）3名
延 辺 大 学 （ 中 国 ） 3名
ガジャマダ大学（インドネシア）2名
ジョモケニヤッタ農工大学（ケニア）1名
ラトビア大学（ラトビア）1名
モハマディアン大学（インドネシア）1名
カトリカ大学（ペルー）1名
計 12名

12. 申込み・問合せ先

教育・学生支援部 国際交流課国際交流室
T E L : 0 2 3 - 6 2 8 - 4 0 1 7
E m a i l : r g k o k u s a i @ j m . k j . y a m a g a t a - u . a c . j p



13. その他

この活動は、国立研究開発法人科学技術振興機構の平成29年度日本・アジア青少年サイエンス交流事業（さくらサイエンスプラン）の支援を受けて実施する。